

ココロひろば 通い

地域ケアサポート館 福わ家
小規模多機能ホーム
東京都青梅市藤橋2-614-18
TEL: 0428-78-2100
グループホーム
東京都青梅市藤橋2-614-6
TEL: 0428-78-2100

地域ケアサポート館 福ら笑(ふらわー)
小規模多機能ホーム
グループホーム
東京都羽村市川崎1-7-8
TEL: 042-555-6678

心のひろば 本部
東京都青梅市河辺町1-816-10
TEL: 0428-78-3461

ココひろ青梅
東京都青梅市藤橋2-614-18
TEL: 0428-78-2455 (居宅・訪問)
東京都青梅市河辺町1-816-10
TEL: 0428-23-8220 (用具)

maru.+ BEANS CAFE
(マルドット プラスビーンズカフェ)
東京都青梅市駒木町1-843
TEL: 0428-84-0260

令和6年3月号

地域ケアサポートステーション

ココひろ ヘルパー24

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

2024 3/21(木)

からスター
ト!!!

青梅市内初!

24時間365

日

いつでも、利用者さま
の生活をサポート!

「ここにいたい」「ここがいい」
住み慣れた場所でさいごまで...
そんな想いを私たちは支えたい



【青梅市藤橋】
地域ケアサポート館 福わ家
小規模多機能ホーム/グループホーム

鬼は外 ふくわ〜うち

「すいとん食べたいな」
「材料ありますよ」
「じゃあ作るよ!」
利用者さんのひと言で夕食
のメニュー変更!
皆で作ったすいとんを美味
しく食べました😊

暖かい日にドライブがて
ら、桜が咲いている場所
を探しに。開花はもう少
し先になりそうです。

力比べ! 腕相撲!

率先して皆さんに
お茶のおかわりを
いれて下さる姿も

茶



【羽村市川崎】
地域ケアサポート館 福ら笑
小規模多機能ホーム/グループホーム

笑 福 う門には 来たる

自分の事は自分でやらなきゃな。

まだまだ現役の
美容師です!

お勉強えらいね!

勉強中です

パパ抜きが流行っています。

お知らせ

登録ヘルパーさん募集中!
週1から、1日1時間からでもOKです。
お気軽にお問い合わせください。

一緒に働きませんか?♪
70代も元気に活躍しています♪

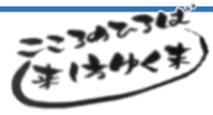
TEL 0428-78-2455 担当 重藤





今回は、事故予防チェックとして、自宅内で発生する高齢者の一般負傷として発生頻度の多い場所とその対策ポイントをお伝えします。

- 1位：【転倒】段差・玄関・廊下など。 →段差の解消や整理整頓、滑り止めマットなどで対策
 - 2位：【転落】階段・ベッド・脚立・椅子など。 →手すりの設置（配置）や転倒防止策の使用
 - 3位：【窒息】食物（餅・肉等）・薬等の包装など。 →食事中の水分摂取や急に話しかけて慌てさせない
 - 4位：【ぶつかる】家具・人・柱・ドアなど。 →通路に物を置かない。暗いところは十分な明るさの確保
- なかなか対策通りにいかない事もあるかと思えます。事故防止の為にどうすればいいのか、専門職である福祉用具にご相談ください！生活環境や状況を確認しながら、その方にとって最適な物をご提案します。



当事者研究

みなさんはTPOという言葉をご存知だろうか。Time（時間）、Place（場所）、Occasion（場面）という3単語の頭文字を組み合わせたもので、適切な時間と場所、場面に応じた服装を選び、それに見合った行動を取るという意味で、「空気を読む」とか、「マナーを守る」ということ。今の社会人には欠かせないスキルとなっている。一方では「多様性」とか「自分らしさ」というのも大事にされている時代。この二つをバランスよくこなすって、実はすごく難しいこと。

たとえば私の良く知る認知症状態にあるKさん、彼女にとっては特に難儀だ。。。あれもこれも求められる時代となり、その矛盾が同調圧力となって生活にマイナスをもたらしている。他人の期待に応えようとしすぎて、自分が何を考え、何をしたいのかわからなくなってしまう。自分って一体何者なんだろう、何を楽しみ、何に悩むのか。そう、自分でさえ即答できない。そんな時に出会ったのが、北海道浦川の「当事者研究」でした。この研究が自分自身と向き合う時間を持つことの大切さ、そして、それを通じて社会とどう関わっていくか、考えてみるきっかけになるのではないかと期待しています。

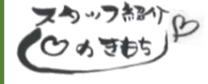
さて話は変わるけど、今注目の脚本家クドカンさんが書き下ろした「不適切にもほどがある！」腹がよじれるほど笑えて泣けてくる、この理由は何なんだ？当事者研究してみよう。（次号に続く）

代表取締役 井上 信太郎



福わ家勤務 成田 絹子

こんにちは。福島から飯能に引っ越してきて9年、福わ家に勤務してこの4月で8年になります。あっという間の8年でした。
私の主人は脳出血により、軽度の麻痺と認知症症状があり、主人の介護をしながら福わ家で働いてきました。会社の時間的配慮もあり今まで働くことができました。
おかげ様で介護休暇をいただきながら、最後は主人を自宅で看取ることもでき、私の思いも叶いました。これからも働けること、働かせてもらえることに感謝し頑張っていきたいと思えます。



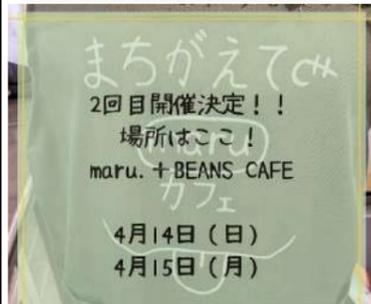
ここひろ青梅勤務 長尾 照子

介護の仕事始めて30年。
ここだけの話し、最初の面接では残念な結果。
しかし2度目代表の面接で採用され、ここひろでヘルパーをするようになりもう10年になります。
私生活でも、主人・母・姑の介護...。私にはこの仕事があるんだと思います。
話しやすく働きやすい環境。何より家族の理解。先日雪の日は、息子が訪問の送迎もしてくれました。
まだまだ皆さんのお宅に訪問させていただきます。これからもよろしくお願いします。



誰かの間違いを指摘するのではなく
「まあいいべ☺️」
と受け止め一緒に楽しむことができたらきっと
誰もが明るく暮らしやすくなるはず♡
おおらかで寛容な社会に・・・
※まちがえてもmaruカフェホールスタッフ募集中！
※14、15日は完全予約制となっております！
詳しくは
080-1170-3170まで！

【青梅市駒木町】
maru.+BEANS CAFE
マルドットプラスビーンズカフェ



せ

センター方式



利用者Tさんのご家族から、最近家にいても「家に帰る」と言ったり、夕方から落ち着かずイライラして怒鳴ったりする時がありどう対応していいのかわからず不安になると相談がありました。家に帰ると言ったり、普段は穏やかな方が怒鳴ったりする背景には何があるのだろうか？ということで、まずTさんの生活の様子をセンター方式を用いてアセスメントしてみることにしました。センター方式というのは、本人のありのままの声や行動、場面を観察し事実に基づきながら、本人の視点に立って考えながら様式に記入していきます。また、ご家族にも協力してもらい自宅での様子を記録してもらいます。本人が安心して暮らしていくための可能性やヒントを見つけるための一つの方法となっています。